

放課後等デイサービス自己評価表

アンケート回収5件

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2	0	0	使用できる部屋が多いことにメリットを感じる
	②	職員の配置数は適切であるか	4	1	0	0	感染症流行時期行事等の重なる時期は不安定である
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	1	0	階段に関してはやむおえないところである
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1	0	0	気になる点は、日々のミーティングで各指導員が意見を上げる環境である。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	0	アンケートのみならず保護者が意向を伝えることができるよう日々情報交換に努めている。
	⑥	この事項評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	1	0	現在準備中
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	1	1	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	0	
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	0	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3	0	0	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	0	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	0	0	曜日別プログラムにおいて、特性、性別、年齢を考慮した活動プログラムの実行に努めている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ穏やかに設定して支援しているか	5	0	0	0	事前に計画を立てて実行しているのでスムーズに進めることにつながっている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	0	低学年児、高学年児に合わせたプログラムを意識している。高学年に関しては個別カウンセリングも取り入れている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	0	午前中にミーティング、活動準備を設けて計画的な支援ができています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気づいた点等を共有しているか	4	1	0	0	ミーティングのみならずスタッフの事業メール等も活用している。 送迎の関係で次の日に行うこともある
⑰	日々支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	0		

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービスの計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1	0	0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせた支援を行っているか	3	2	0	0	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	5	0	0	0	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0	0	
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2	0	0	今現在医療的ケアが必要な子供はいないが、今後必要となれば連携を図っていく。 現在対応者がいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	0	0	特別に必要と考えられる児童については相談支援事業所と連携してケース会議を行っている。 新入生受け入れ時に実施。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	1	0	学校卒業時が今後出てくるので対応していきたい。 今まで対象者がいない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	0	0	研修は常に意識し、導入していくこととする。団体所属し、毎月ミーティングに参加している。 児発のセンター主催の研修会等に参加。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	1	3	1	0	他事業所交流、近隣施設交流も定期的に行っている。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	2	0	
	㉘	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1	0	0	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1	1	0	
保護者への説	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	2	0	0	
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	0	0	
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	1	0	活動の発表会は年に2回ほど。保護者ののみの活動は今のところなし。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	0	

明責等	⑳	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	3	0	0	ホームページ、Facebook島での活動報告、保護者には連絡帳を通して報告。 Facebook更新している。
	㉑	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	0	同意書をとっている。
	㉒	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1	0	0	
	㉓	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	0	0	外部の方々をお呼びする活動イベントを取り入れている。 イベント開催の際には近隣会社に協力依頼している。
非常時等の対応	㉔	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	0	
	㉕	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	2	0	0	
	㉖	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	4	0	1	0	
	㉗	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1	1	0	
	㉘	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	0	0	
	㉙	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2	0	0	